

3 本学における教育職員免許状取得について

○幼稚園教諭一種免許状

■教育学科幼児教育専攻

◎は必修科目／○は選択必修科目／△は選択科目

免許法施行規則に定める科目区分	単位数	本学における授業科目及び単位数	
		教育学科幼児教育専攻	
領域に関する専門的事項	16	○幼児と健康 1 ○幼児と人間関係 1 ○幼児と環境 1 ○幼児と言葉 1 ○幼児と音楽表現 1 ○幼児と造形表現 1 ○保育内容総論 1 ○保育内容（健康）の指導法 2 ○保育内容（人間関係）の指導法 2 ○保育内容（環境）の指導法 2 ○保育内容（言葉）の指導法 2 ○保育内容（音楽表現）の指導法 2 ○保育内容（造形表現）の指導法 2 ○教育原理（幼） 2 △教育史 2 ○教職概論（幼） 2 ○教育制度論（幼） 2 ○教育心理学（幼） 2 △乳幼児心理学 2 ○特別支援教育論 1 ○教育課程論（幼） 2 ○教育方法論（幼） 2	
領域及び保育内容の指導法に関する科目		教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。） 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。） 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。） 教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。） 幼児理解の理論及び方法 教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	10
教育の基礎的理解に関する科目	4	○教育相談（幼児理解の理論および方法を含む） 2	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		○幼児教育実習指導 I 1 ○幼児教育実習 I 1 ○幼児教育実習指導 II 1 ○幼児教育実習 II 3 ○教職実践演習（幼） 2	
教育実践に関する科目	5	△保育実践研究 2 △発達心理学 2 △社会福祉概論 2 △基礎ピアノ 1 △子ども家庭福祉 2 △子どもの健康と安全 1 △子育て支援 1 △児童青年心理学 2 △家族心理学 2 △ソーシャルワーク論 I 2 △ソーシャルワーク論 II 2 △障害児・者福祉 2 △ソーシャルワーク演習 2 △子どもと音楽 2 △子どもと造形 2 △子どもと身体表現 2	
大学が独自に設定する科目※	14		
教育職員免許法施行細則 第66条の6に定める科目	2	○日本国憲法 2 ○体育講義 1 ○体育実技 1 ○英語コミュニケーション I 1 ○英語コミュニケーション II 1 ○情報処理 2	
数理・データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2		

※必要単位数を超えて修得した「領域及び保育内容の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」の単位数と併せて14単位以上

○幼稚園教諭一種免許状

■教育学科児童教育専攻

◎は必修科目／○は選択必修科目／△は選択科目

免許法施行規則に定める科目区分	単位数	本学における授業科目及び単位数	
		教育学科児童教育専攻	
領域及び保育内容の指導法に関する科目	16	○幼児と健康	1
		○幼児と人間関係	1
教育の基礎的理 解に関する科目	10	○幼児と環境	1
		○幼児と言葉	1
		○幼児と音楽表現	1
		○幼児と造形表現	1
		○保育内容総論	1
		○保育内容「健康」の指導法	2
		○保育内容「人間関係」の指導法	2
		○保育内容「環境」の指導法	2
		○保育内容「言葉」の指導法	2
		○保育内容「音楽表現」の指導法	2
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	4	○保育内容「造形表現」の指導法	2
		○教育原理	2
		△教育史	2
		○教職概論	2
		○教育制度論	2
教育実践に関する科目	5	○教育心理学	2
		△乳幼児心理学	2
		○特別支援教育論	1
		○教育課程論	2
		○教育方法論（情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む。）	2
大学が独自に設定する科目※	14	○幼児理解の理論と方法	2
		○教育相談	2
		○幼児教育実習指導Ⅰ	1
		○幼児教育実習Ⅰ	1
		○幼児教育実習指導Ⅱ	1
		○幼児教育実習Ⅱ	3
		○教職実践演習	2
		△保育実践研究	2
		△発達心理学	2
		△カウンセリング法概説	2
		△防災教育論	2
		△学校臨床研究Ⅰ	1
		△学校臨床研究Ⅱ	1
教育職員免許法施行細則第66条の6に定める科目	2	○日本国憲法	2
		○体育講義	1
		○体育実技	1
		○英語コミュニケーションⅠ	1
		○英語コミュニケーションⅡ	1
数理・データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	○情報処理	2
		必要単位数合計	59 単位

※必要単位数を超えて修得した「領域及び保育内容の指導法に関する科目」「教育の基礎的理 解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」の単位数と併せて14単位以上

○小学校教諭一種免許狀

■ 教育学科兒童教育專攻

◎は必修科目／○は選択必修科目／△は選択科目

免許法施行規則に定める科目区分		単位数	本学における授業科目及び単位数			
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項 各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	30	○国語	2		
			○社会	2		
			○算数	2		
			○理科	2		
			○生活	2		
			○音楽	2		
			○図画工作	2		
			○家庭	2		
			○体育	2		
			○外国語	1		
教育の基礎的理解に関する科目			○国語科教育法	2		
			○社会科教育法	2		
			○算数科教育法	2		
			○理科教育法	2		
			○生活科教育法	2		
			○音楽科教育法	2		
			○図画工作科教育法	2		
			○家庭科教育法	2		
			○体育科教育法	2		
			○英語科教育法	2		
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		10	○教育原理	2		
			△教育史	2		
			○教職概論	2		
			○教育制度論	2		
			○教育心理学	2		
			△児童青年心理学	2		
			○特別支援教育論	1		
			○教育課程論	2		
			○道徳教育の理論と方法	2		
			○総合的な学習の時間の指導法	2		
教育実践に関する科目	道徳の理論及び指導法 総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法 教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	10	○特別活動の理論と方法	2		
			○教育方法論（情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む。）	2		
			○生徒指導の理論と方法（進路指導を含む）	2		
			○教育相談	2		
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	教育実習	5	○初等教育実習指導 ○初等教育実習	1 4		
	教職実践演習	2	○教職実践演習	2		
大学が独自に設定する科目※		2	△授業実践研究 △カウンセリング法概説 △発達心理学 △学校臨床研究Ⅰ △学校臨床研究Ⅱ	2 2 2 1 1		
教育職員免許法施行細則 第66条の6に定める科目	日本国憲法	2	○日本国憲法	2		
	体育	2	○体育講義 ○体育実技	1 1		
	外国語コミュニケーション	2	○英語コミュニケーションⅠ ○英語コミュニケーションⅡ	1 1		
	数理・データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	○情報処理	2		
必要単位数合計		67単位				

※必要単位数を超えて修得した「教科及び教科の指導法に関する科目」及び「教育の基礎的・理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導等に関する科目」「教育実践に関する科目」の単位数と併せて2単位以上

○特別支援学校教諭一種免許状

■教育学科児童教育専攻

◎は必修科目／○は選択必修科目／△は選択科目

免許法施行規則に定める科目区分	単位数	本学における授業科目及び単位数	必要単位数
特別支援教育の基礎理論に関する科目	2	◎特別支援教育概論	2
心身に障害のある児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目		◎知的障害者の心理・生理・病理 ◎肢体不自由者の心理・生理・病理 ◎病弱者の心理・生理・病理	2 2 2
特別支援教育領域に関する科目	16	◎知的障害教育総論 ◎肢体不自由教育総論 ◎病弱教育総論 ◎知的障害者指導法 ◎肢体不自由者指導法 ◎病弱者指導法	2 2 2 2 2 2
心身に障害のある児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目			
免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	5	心身に障害のある児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 心身に障害のある児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目 ・心身に障害のある児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 ・心身に障害のある児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	31 単位 1 1 2 2 2
心身に障害のある児童又は生徒についての教育実習	3	◎特別支援教育実習（事前事後指導を含む）	3

○養護教諭一種免許状／栄養教諭一種免許状

■教育学科健康教育専攻 養護教諭一種免許状 ■食品栄養学科 栄養教諭一種免許状

◎は必修科目／○は選択必修科目／△は選択科目

免許法施行規則に定める科目区分	単位数	本学における授業科目及び単位数	摘要
養護に関する科目	28		
栄養に係る教育に関する科目	4	(各学科・専攻のページに記載)	
教育の基礎的理解に関する科目	8	◎教育原理 ◎教職概論 ◎教育制度論 ◎教育心理学 ◎特別支援教育論 ◎教育課程論	
教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。） 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。） 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）			
道徳、総合的な学習の時間等の内容及び生徒指導、教育相談等に関する科目	6	◎教育課程特論（道徳・総合的な学習の時間・特別活動） ◎教育方法論（情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む。） ◎生徒指導A ◎生徒指導B ◎教育相談	
道徳、総合的な学習の時間及び特別活動に関する内容 教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。） 生徒指導の理論及び方法 教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法			
教育実践に関する科目	5	◎養護実習（事前事後指導を含む）	養護必修
養護実習	5		
栄養教育実習	2	◎学校栄養教育実習（事前事後指導を含む）	栄養必修
教職実践演習	2	◎教職実践演習（養護教諭） ◎教職実践演習（栄養教諭）	養護必修 栄養必修
大学が独自に設定する科目	7	(各学科・専攻のページに記載)	
教育職員免許法施行細則 第66条の6に定める科目			
日本国憲法 体育 外国語コミュニケーション 数理・データ活用及び人工知能に関する科目 又は情報機器の操作	2 2 2 2	◎日本国憲法 ◎体育講義 ◎体育実技 ◎英語コミュニケーションⅠ ◎英語コミュニケーションⅡ ◎情報処理 ◎基礎情報処理実習 ◎栄養情報処理実習	2 1 1 1 1 2 1 1 1

■教育学科健康教育専攻

・養護教諭一種

◎は必修科目／○は選択必修科目／△は選択科目
「養護に関する科目」

法令上の科目区分	授業科目及び単位数	履修方法等
衛生学及び公衆衛生学 (予防医学を含む。)	◎衛生学 ○公衆衛生学 2 2	
学校保健	◎学校保健 2	
養護概説	◎養護概説 2	
健康相談活動の理論及び方法	◎健康相談 2	
栄養学 (食品学を含む。)	◎栄養学 (食品学を含む) 2	全ての科目 32 単位を 履修すること
解剖学及び生理学	◎解剖生理学 ○生理学 2 2	
「微生物学、免疫学、薬理概論」	◎免疫学 2	
精神保健	◎精神保健 2	
看護学（臨床実習及び救急処置を含む。）	◎学校看護学 ○臨床看護実習 ○看護学実習Ⅰ ○看護学実習Ⅱ ○救急処置 (救急看護法) 2 4 2 2 2	全ての科目 24 単位を 履修すること

「教育の基礎的理義に関する科目等」

◎教職概論 ○教育原理 ○教育心理学 ○特別支援教育論 ○教育制度論 ○教育課程論 ○教育課程特論（道徳・総合的な学習の時間・特別活動） ○教育方法論（情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む） ○生徒指導B ○教育相談 ○養護実習（事前事後指導を含む） ○教職実践演習（養護教諭） 2 2 2 2 1 2 1 1 1 2 2 2 2	2 2 2 1 2 1 1 1 2 2 2 2	全ての科目 24 単位を 履修すること
--	--	---------------------------

「大学が独自に設定する科目」

△カウンセリング法概説 △カウンセリング法演習 △発達心理学 △学校臨床研究Ⅰ △学校臨床研究Ⅱ △学校授業論B △授業実践研究B △基礎医学（子どもの健康課題）A △基礎医学（子どもの健康課題）B 2 2 2 1 1 2 2 2 2	2 2 2 1 1 2 2 2 2	2 単位以上 履修すること
--	---	------------------

「教育職員免許法施行細則第 66 条の 6 に定める科目」

◎日本国憲法 ○体育講義 ○体育実技 ○英語コミュニケーションⅠ ○英語コミュニケーションⅡ ○情報処理 2 1 1 1 1 2	2 1 1 1 1 2	全ての科目 8 単位を 履修すること
---	----------------------------	--------------------------

最低必要単位数

養護に関する科目 教育の基礎的理義に関する科目等 大学が独自に設定する科目 第 66 条の 6 に定める科目 必要単位数合計	32 24 2 8 66	58
--	--------------------------	----

■食品栄養学科

・栄養教諭一種

◎は必修科目／○は選択必修科目／△は選択科目
「栄養に係る教育に関する科目」

法令上の科目区分	授業科目及び単位数	履修方法等
・栄養教諭の役割及び職務内容に関する事項		
・幼児、児童及び生徒の栄養に係る課題に関する事項	◎学校栄養教育概論 2	全ての科目 4 単位を 履修すること
・食生活に関する歴史的及び文化的事項		
・食に関する指導の方法に関する事項	◎学校栄養教育指導論 2	

「教育の基礎的理義に関する科目等」

◎教職概論 ○教育原理 ○教育心理学 ○特別支援教育論 ○教育制度論 ○教育課程論 ○教育課程特論（道徳・総合的な学習の時間・特別活動） ○教育方法論（情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む） ○生徒指導B ○教育相談 ○学校栄養教育実習（事前事後指導を含む） ○教職実践演習（栄養教諭） 2 2 2 1 2 1 1 1 2 2 2 2	2 2 2 1 2 1 1 1 2 2 2 2	全ての科目 21 単位を 履修すること
---	--	---------------------------

「教育職員免許法施行細則第 66 条の 6 に定める科目」

◎日本国憲法 ○体育講義 ○体育実技 ○英語コミュニケーションⅠ ○英語コミュニケーションⅡ ○基礎情報処理実習 ○栄養情報処理実習 2 1 1 1 1 1	2 1 1 1 1 1	全ての科目 8 単位を 履修すること
--	----------------------------	--------------------------

最低必要単位数

栄養に係る教育に関する科目 教育の基礎的理義に関する科目等 第 66 条の 6 に定める科目 必要単位数合計	4 21 8 33	25
---	--------------------	----

※栄養教諭一種免許状取得希望者は、専門教育科目における栄養教諭資格科目の○印科目すべてと、○印科目から 3 科目 3 単位以上を履修すること。

○印 科目	社会福祉論、基礎情報処理実習、栄養情報処理実習、公衆衛生学、臨床心理学、生化学Ⅰ、解剖生理学Ⅰ、解剖生理学Ⅱ、薬理概論、病理学、診察診療学Ⅰ、診察診療学Ⅱ、生化学実験Ⅰ、生化学実験Ⅱ、食品加工・素材学、食品理化学実験、調理学実習Ⅰ、調理学実習Ⅱ、食品衛生学、食品衛生学実験、微生物学、基礎栄養学、栄養学実験、栄養評価実験、応用栄養学概論、ライフステージと栄養、ライフスタイルと栄養、栄養学実習、栄養教育論の基礎、栄養教育論Ⅰ、栄養教育論Ⅱ、栄養教育論基礎実習、栄養教育論実習Ⅰ、栄養教育論実習Ⅱ、臨床栄養学Ⅰ、臨床栄養学Ⅱ、臨床栄養学Ⅲ、臨床病態栄養学、臨床栄養学実習Ⅰ、臨床栄養学実習Ⅱ、公衆栄養学、地域栄養活動論、公衆栄養活動実習、給食経営管理論Ⅰ、給食経営管理論Ⅱ、給食経営管理実習、管理栄養士総合演習Ⅰ、管理栄養士総合演習Ⅱ、管理栄養士演習、給食経営管理論臨地実習Ⅰ、学校栄養教育概論、学校栄養教育指導論 2
○印 科目	給食経営管理論臨地実習Ⅱ、臨床栄養学臨地実習Ⅰ、臨床栄養学臨地実習Ⅱ、公衆栄養学臨地実習Ⅰ、公衆栄養学臨地実習Ⅱ

○中学校教諭一種免許状／高等学校教諭一種免許状

- | | |
|-------------|--------------------------------------|
| ■教育学科児童教育専攻 | 中学校教諭一種免許状（英語） |
| ■教育学科健康教育専攻 | 中学校教諭一種免許状（保健体育）／高等学校教諭一種免許状（保健体育） |
| ■生活文化デザイン学科 | 中学校教諭一種免許状（家庭）／高等学校教諭一種免許状（家庭） |
| ■日本文学科 | 中学校教諭一種免許状（国語）／高等学校教諭一種免許状（国語） |
| ■英文学科 | 中学校教諭一種免許状（英語）／高等学校教諭一種免許状（英語） |
| ■人間文化学科 | 中学校教諭一種免許状（社会）／高等学校教諭一種免許状（地理歴史）（公民） |
| ■心理行動科学科 | 高等学校教諭一種免許状（公民） |
| ■音楽科 | 中学校教諭一種免許状（音楽）／高等学校教諭一種免許状（音楽） |

ここでは、共通する内容を記載しています。詳細は各学科・専攻のページで確認し、必要単位数を履修してください。

◎は必修科目／○は選択必修科目／△は選択科目

免許法施行規則に定める科目区分		単位数	本学における授業科目及び単位数		摘要
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	中学 28 高校 24	(各学科・専攻のページに記載)		
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		◎各教科教育法Ⅰ ◎各教科教育法Ⅱ △各教科教育法Ⅲ △各教科教育法Ⅳ	2 2 2 2	中学必修（※1） 中学必修（※1）
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	◎教育原理 ◎教育原理	2 2	児童教育専攻開設
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		◎教職概論 ◎教職概論	2 2	児童教育専攻開設
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		◎教育制度論 ◎教育制度論	2 2	児童教育専攻開設
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		◎教育心理学 ◎教育心理学 ◎教育・学校心理学	2 2 2	児童教育専攻開設 心理行動科学科開設
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		◎特別支援教育論 ◎特別支援教育論	1 1	児童教育専攻開設
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		◎教育課程論 ◎教育課程論	1 2	児童教育専攻開設
	道徳の理論及び指導法		◎道徳教育の理論と方法 ◎道徳教育の理論と方法	2 2	中学のみ（※3） 児童教育専攻開設
	総合的な学習（探究）の時間の指導法		◎総合的な学習の時間の指導法 ◎総合的な学習の時間の指導法	1 2	児童教育専攻開設
	特別活動の指導法		◎特別活動の理論と方法 ◎特別活動の理論と方法	1 2	児童教育専攻開設
	教育の方法及び技術		◎教育方法論（情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む。） ◎教育方法論（情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む。）	2 2	児童教育専攻開設
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	中学 10 高校 8	◎生徒指導A（進路指導を含む） ◎生徒指導の理論と方法（進路指導を含む）	2 2	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む 児童教育専攻開設
	生徒指導の理論及び方法		◎教育相談 ◎教育相談	2 2	児童教育専攻開設
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		◎教育実習A（事前事後指導を含む） △教育実習B（事前事後指導を含む） ◎中等教育実習Ⅰ ◎中等教育実習Ⅱ ◎中等教育実習指導	5 3 2 2 1	中学必修（※2）
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		◎教職実践演習（中・高） ◎教職実践演習	2 2	児童教育専攻開設 児童教育専攻開設 児童教育専攻開設
	教育実習				
	教職実践演習				
	大学が独自に設定する科目		(各学科・専攻のページに記載)		
教育職員免許法施行細則 第66条の6に定める科目	日本国憲法	2			
	体育	2			
	外国語コミュニケーション	2			
	数理・データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	(各学科・専攻のページに記載)		

(※1) 該当教科のIとIIについて必修。中学はIII、IVも必修。

(※2) 中学および中学・高校両免取得希望者はA必修。高校のみ取得希望者はB必修。

(※3) 「道徳教育の理論と方法」は高校の選択科目。

■教育学科児童教育専攻

・中学校教諭一種（英語）

◎は必修科目／○は選択必修科目／△は選択科目

※下線の引かれている科目は一般的包括的な内容を含む科目

「教科及び教科の指導法に関する科目」

法令上の科目区分	授業科目及び単位数	履修方法等
英語学	◎英語学概論 ◎英語音声教育論 △ことばと人間Ⅰ △ことばと人間Ⅱ △第二言語習得 △英語教育（英語学）セミナーⅠ △英語教育（英語学）セミナーⅡ	2 2 2 2 2 2 2
英語文学	◎英米文学概論 △英語児童文学の世界 △英文学史Ⅰ △英文学史Ⅱ △英米文学の世界Ⅰ △英米文学の世界Ⅱ	2 2 2 2 2 2
英語コミュニケーション	◎English Communication I ◎English Communication II ◎English Communication III ◎English Communication IV ◎English Reading I △English Reading II △English Reading III △English Reading IV ◎English Writing I △English Writing II △English Writing III ◎Presentation Skills I △Presentation Skills II	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
異文化理解	◎異文化理解 △異文化交流 △イギリス文化史Ⅰ △イギリス文化史Ⅱ	2 2 2 2
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	◎英語科教育法Ⅰ ◎英語科教育法Ⅱ ◎英語科教育法Ⅲ ◎英語科教育法Ⅳ	2 2 2 2

「教育の基礎的理解に関する科目等」

◎教職概論 ◎教育原理 ◎教育心理学 ◎特別支援教育論 ◎教育課程論 ◎教育制度論 ◎道徳教育の理論と方法 ◎総合的な学習の時間の指導法 ◎特別活動の理論と方法 ◎教育方法論（情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む。） ◎生徒指導の理論と方法（進路指導を含む） ◎教育相談 ◎中等教育実習指導 ◎中等教育実習Ⅰ ◎中等教育実習Ⅱ ◎教職実践演習	2 2 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
---	--	--

「大学が独自に設定する科目」

△英語科授業実践演習	2	必要単位数を超えて修得した「教科及び教科の指導法に関する科目」及び「教育の基礎的理解に関する科目等」の単位数と併せて4単位以上修得
------------	---	---

「教育職員免許法施行細則第66条の6に定める科目」

◎日本国憲法 ◎体育講義 ◎体育実技 ◎英語コミュニケーションⅠ ◎英語コミュニケーションⅡ ◎情報処理	2 1 1 1 1 2	必修科目8単位
---	----------------------------	---------

※8単位以上履修すること

最低必要単位数	中学校
教科及び教科の指導法に関する科目	30
教育の基礎的理解に関する科目等	27 61
大学が独自に設定する科目	4
第66条の6に定める科目	8
必要単位数合計	69

■教育学科健康教育專攻

· 中学校教諭一種 · 高等学校教諭一種 (保健体育)

◎は必修科目／○は選択必修科目／△は選択科目

※下線の引かれている科目は一般的包括的な内容を含む科目

「教科及び教科の指導法に関する科目」

法令上の科目区分	授業科目及び単位数	履修方法等
体育実技	<input type="radio"/> スポーツ実技A 1 <input type="radio"/> スポーツ実技B 1 <input type="radio"/> スポーツ実技C 1 <input type="radio"/> スポーツ実技D 1	
「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・「運動学（運動方法学を含む。）」	<input type="radio"/> 体育原理 2 <input type="radio"/> 体育心理学 2 <input type="radio"/> 体育経営管理学 2 <input type="radio"/> 体育社会学 2 <input type="radio"/> 運動学 2	中学・高校とも 28単位以上 履修すること
生理学（運動生理学を含む。）	<input type="radio"/> 生理学 2	
衛生学・公衆衛生学	<input type="radio"/> 衛生学 2 <input type="radio"/> 公衆衛生学 2	
学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）	<input type="radio"/> 子どもの保健 2 <input type="radio"/> 精神保健 2 <input type="radio"/> 学校保健 2 <input type="radio"/> 救急処置 2 （救急看護法）	
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	<input type="radio"/> 保健体育科教育法Ⅰ 2 <input type="radio"/> 保健体育科教育法Ⅱ 2 <input type="radio"/> △保健体育科教育法Ⅲ 2 <input type="radio"/> △保健体育科教育法Ⅳ 2	中学必修 中学必修

「教育の基礎的理解に関する科目等」

中学	高校		
○	○	教職概論	2
○	○	教育原理	2
○	○	教育心理学	2
○	○	特別支援教育論	1
○	○	教育課程論	1
○	○	教育制度論	2
○	△	道徳教育の理論と方法	2
○	○	総合的な学習の時間の指導法	1
○	○	特別活動の理論と方法	1
○	○	教育方法論（情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む。）	2
○	○	生徒指導A（進路指導を含む）	2
○	○	教育相談	2
○	○	教育実習A（事前事後指導を含む）	5
△	△	教育実習B（事前事後指導を含む）	3
○	○	教職実践演習（中・高）	2

※中学27単位以上、高校23単位以上履修すること

※高校のみ「教科及び教科の指導法に関する科目」の選択科目、「教育の基礎的理論に関する科目等」の選択科目と併せて6単位以上履修すること。

「大学が独自に設定する科目」

△カウンセリング法概説	2
△発達心理学	2
△学校臨床研究Ⅰ	1
△学校臨床研究Ⅱ	1
△学校授業論A	2
△授業実践研究A	2
△道徳教育の理論と方法（高校のみ）	2
△体力測定法	2
△コーチング論	2
△トレーニング論	2
△保健体育科教育法Ⅲ（高校のみ）	2
△保健体育科教育法Ⅳ（高校のみ）	2

「教育職員免許法施行細則第 66 条の 6 に定める科目」

◎日本国憲法	2	全ての科目 8単位を 履修すること
◎体育講義	1	
◎体育実技	1	
◎英語コミュニケーションⅠ	1	
◎英語コミュニケーションⅡ	1	
◎情報処理	2	

最低必要単位数	中学校		高等学校	
教科及び教科の指導法に関する科目	36		32	
教育の基礎的理義に関する科目等	27	63	23	61
大学が独自に設定する科目	0		6	
第 66 条の 6 に定める科目		8		8
必要単位数合計		71		69

■生活文化デザイン学科

・中学校教諭一種・高等学校教諭一種（家庭）

◎は必修科目／○は選択必修科目／△は選択科目

※下線の引かれている科目は一般的な内容を含む科目

「教科及び教科の指導法に関する科目」

法令上の科目区分	授業科目及び単位数	履修方法等
家庭経営学（家庭関係学及び家庭経済学を含む。）	◎家族論 △家族社会学A △家族社会学B ◎生活経済学 △キャリアデザインⅡ（生活と家族の法学）	2 2 2 2 2
被服学（被服実習を含む。）	◎衣生活文化論 △服飾文化史Ⅱ △服飾美学 ◎衣服素材論 △衣生活管理論 △衣生活環境論 ◎衣服製作基礎実習 ○被服構成実習A	2 2 2 2 2 2 2 1 1
食物学（栄養学、食品学及び調理実習を含む。）	◎食物科学概論 ○食品栄養学 ○調理学実習Ⅰ ○調理学実習Ⅱ	2 2 1 1
住居学	◎住生活文化論 ○住居計画 △建築計画 ◎住生活環境論 △建築環境学Ⅰ △建築設備Ⅰ ○製図基礎演習 △C A D演習	2 2 2 2 2 2 2 2 2
保育学	○家庭ケア論	2
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	○家庭科教育法Ⅰ ○家庭科教育法Ⅱ △家庭科教育法Ⅲ △家庭科教育法Ⅳ	2 2 2 2

※各教科の指導法を除いて、中学 28 単位以上、高校 36 単位以上履修すること

「教育の基礎的理義に関する科目等」

中学	高校		
○	○	教職概論	2
○	○	教育原理	2
○	○	教育心理学	2
○	○	特別支援教育論	1
○	○	教育課程論	1
○	○	教育制度論	2
○	△	道徳教育の理論と方法	2
○	○	総合的な学習の時間の指導法	1
○	○	特別活動の理論と方法	1
○	○	教育方法論（情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む。）	2
○	○	生徒指導 A（進路指導を含む）	2
○	○	教育相談	2
○	○	教育実習 A（事前事後指導を含む）	5
△	△	教育実習 B（事前事後指導を含む）	3
○	○	教職実践演習（中・高）	2

※中学 27 単位以上、高校 23 単位以上履修すること

「教育職員免許法施行細則第 66 条の 6 に定める科目」

◎日本国憲法 ◎体育講義 ◎体育実技 ◎英語コミュニケーション I ◎英語コミュニケーション II ◎情報処理基礎演習	2 1 1 1 1 2	全ての科目 8 単位を 履修すること
--	----------------------------	--------------------------

最低必要単位数	中学校	高等学校
教科及び教科の指導法に関する科目	36	63
教育の基礎的理義に関する科目等	27	23
第 66 条の 6 に定める科目	8	8
必要単位数合計	71	71

■日本文学科

・中学校教諭一種・高等学校教諭一種（国語）

◎は必修科目／○は選択必修科目／△は選択科目

※下線の引かれている科目は一般的な包括的な内容を含む科目

「教科及び教科の指導法に関する科目」

法令上の 科目区分	授業科目及び単位数	履修方法等
国語学 (音声言語 及び文章表 現に関する ものを含 む。)	○日本語概説Ⅰ 2 ○日本語概説Ⅱ 2 △日本語教育概説Ⅰ 2 △日本語教育概説Ⅱ 2 △日本語学演習Ⅰ A 2 △日本語学演習Ⅰ B 2 △日本語学演習Ⅱ A 2 △日本語学演習Ⅱ B 2 △日本語学発展演習Ⅰ 2 △日本語学発展演習Ⅱ 2 △日本語史Ⅰ 2 △日本語史Ⅱ 2 △現代語Ⅰ 2 △現代語Ⅱ 2 △社会言語学 2 △日本語教育演習Ⅰ 2 △日本語教育演習Ⅱ 2 △日本語教育発展演習Ⅰ 2 △日本語教育発展演習Ⅱ 2 △日本語教育実習Ⅰ 2 △日本語教育実習Ⅱ 2 △対照言語学 2 △異文化コミュニケーション 2 △音声学 2 △第二言語習得論Ⅰ 2 △第二言語習得論Ⅱ 2 ○国語科教材研究 2 △国語科実践研究Ⅰ 2 △国語科実践研究Ⅱ 2	
国文学 (国文学史 を含む。)	○日本文学史Ⅰ（古典） 2 ○日本文学史Ⅱ（近代） 2 ○日本文化史Ⅰ 2 ○日本文化史Ⅱ 2 △日本文学・文化演習Ⅰ A 2 △日本文学・文化演習Ⅰ B 2 △日本文学・文化演習Ⅰ C 2 △日本文学・文化演習Ⅰ D 2 △日本文学・文化演習Ⅱ A 2 △日本文学・文化演習Ⅱ B 2 △日本文学・文化演習Ⅱ C 2 △日本文学・文化演習Ⅱ D 2 △近代文学Ⅰ A 2 △近代文学Ⅱ A 2 △近代文学Ⅰ B 2 △近代文学Ⅱ B 2 △近代文学Ⅰ C 2 △近代文学Ⅱ C 2 △日本文学発展演習Ⅰ 2 △日本文学発展演習Ⅱ 2 △古典文学Ⅰ A 2 △古典文学Ⅱ A 2 △古典文学Ⅰ B 2 △古典文学Ⅱ B 2 △古典文学Ⅰ C 2 △古典文学Ⅱ C 2 △比較文学A 2 △比較文学B 2	
漢文学	○中国文学概説Ⅰ 2 ○中国文学概説Ⅱ 2 ○中国文学A 2 ○中国文学B 2	} 同種の 2科目 } 4単位以上 選択必修

書道（書写を中心とする。）	○書道Ⅰ 1 ○書道Ⅱ 1 ○書道Ⅲ 1 ○書道Ⅳ 1	中学のみ 中学のみ 中学のみ 中学のみ
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	○国語科教育法Ⅰ 2 ○国語科教育法Ⅱ 2 △国語科教育法Ⅲ 2 △国語科教育法Ⅳ 2	中学必修 中学必修

※各教科の指導法を除いて、中学 28 単位以上、高校 36 単位以上履修すること

※「書道Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」は、高校の選択科目

「教育の基礎的理義に関する科目等」

中学	高校		
○ ○	教職概論 2		
○ ○	教育原理 2		
○ ○	教育心理学 2		
○ ○	特別支援教育論 1		
○ ○	教育課程論 1		
○ ○	教育制度論 2		
○ △	道徳教育の理論と方法 2		
○ ○	総合的な学習の時間の指導法 1		
○ ○	特別活動の理論と方法 1		
○ ○	教育方法論（情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む。） 2		
○ ○	生徒指導A（進路指導を含む） 2		
○ ○	教育相談 2		
○ △	教育実習A（事前事後指導を含む） 5		
△ ○	教育実習B（事前事後指導を含む） 3		
○ ○	教職実践演習（中・高） 2		

※中学 27 単位以上、高校 23 単位以上履修すること

「教育職員免許法施行細則第 66 条の 6 に定める科目」

○日本国憲法	2		
○体育講義	1		
○体育実技	1		
△シーソンスポーツ	1		
△スポーツ	1		
○英語コミュニケーションⅠ	1		
○英語コミュニケーションⅡ	1		
○情報処理	2		

	最低必要単位数	中学校	高等学校
教科及び教科の指導法に関する科目	36	63	40
教育の基礎的理義に関する科目等	27	23	63
第 66 条の 6 に定める科目	8	8	
必要単位数合計	71	71	

■英文学科

・中学校教諭一種・高等学校教諭一種（英語）

◎は必修科目／○は選択必修科目／△は選択科目

※下線の引かれている科目は一般的包括的な内容を含む科目

「教科及び教科の指導法に関する科目」

法令上の 科目区分	授業科目及び単位数	履修方法等
英語学	○ Grammar1 1	
	○ Grammar2 1	
	○ Grammar3 1	
	○ Grammar4 1	
	○ことばと人間 1 2	
	○ことばと人間 2 2	
	△英語の歴史 I 2	
	△英語の歴史 II 2	
	△英語音声学 1 2	
	△英語音声学 2 2	
	△心理言語学 1 2	
	△心理言語学 2 2	
	△社会言語学 1 2	
	△社会言語学 2 2	
英語文学	○イギリス文学史 I 2	
	○イギリス文学史 II 2	
	○アメリカ文学史 I 2	
	○アメリカ文学史 II 2	
	○英米文学講読（小説・批評）1 2	
	○英米文学講読（詩・演劇）1 2	
	△英米文学講読（小説・批評）2 2	
	△英米文学講読（詩・演劇）2 2	
英語コミュニケーション	○ Listening & Vocabulary 1 1	
	○ Listening & Vocabulary 2 1	
	○ Speaking 1 1	
	○ Speaking 2 1	
	○ Intensive Reading 1 1	
	○ Intensive Reading 2 1	
	△ Discussion seminar 1 2	
	△ Discussion seminar 2 2	
	○ Academic Writing & Presentation 1 2	
	○ Academic Writing & Presentation 2 2	
異文化理解	○イギリスの生活と文化 1 2	
	○イギリスの生活と文化 2 2	
	△アメリカの生活と文化 1 2	
	△アメリカの生活と文化 2 2	
	○イギリス文化史 1 2	
	○イギリス文化史 2 2	
	○アメリカ文化史 1 2	
	○アメリカ文化史 2 2	
	○文化交流論 1 2	
	△文化交流論 2 2	
各教科の 指導法 (情報通信技 術の活用を 含む。)	英語科教育法 I 2	中学必修
	英語科教育法 II 2	中学必修
	英語科教育法 III 2	中学必修
	英語科教育法 IV 2	中学必修

※各教科の指導法を除いて、中学 28 単位以上、高校 36 単位以上履修すること

「教育の基礎的理 解に関する科目等」

中学	高校		
○ ○ 教職概論	○ ○ 教育原理	2	
○ ○ 教育心理学	○ ○ 特別支援教育論	2	
○ ○ 教育課程論	○ ○ 教育制度論	1	
○ △ 道徳教育の理論と方法	○ △ 総合的な学習の時間の指導法	2	中学必修
○ ○ 特別活動の理論と方法	○ ○ 教育方法論（情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む。）	1	
○ ○ 教育実習 A（進路指導を含む）	○ ○ 教育相談	2	
△ ○ 教育実習 B（事前事後指導を含む）	○ ○ 教育実習 A（事前事後指導を含む）	5	中学及び中高両
○ ○ 教職実践演習（中・高）	△ ○ 教育実習 B（事前事後指導を含む）	3	免必修
	○ ○ 教職実践演習（中・高）	2	高校のみは必修

※中学 27 単位以上、高校 23 単位以上履修すること

「教育職員免許法施行細則第 66 条の 6 に定める科目」

○日本国憲法	2	
○体育講義	1	
○体育実技	1	
△シーズンスポーツ	1	
△スポーツ	1	
○ドイツ語コミュニケーション I	1	
○ドイツ語コミュニケーション II	1	
○フランス語コミュニケーション I	1	
○フランス語コミュニケーション II	1	
○中国語コミュニケーション I	1	
○中国語コミュニケーション II	1	
○朝鮮語コミュニケーション I	1	
○朝鮮語コミュニケーション II	1	
○情報処理	2	

※ 8 単位以上履修すること

最低必要単位数	中学校	高等学校
教科及び教科の指導法に関する科目	36	40
教育の基礎的理 解に関する科目等	63	63
第 66 条の 6 に定める科目	27	23
必要単位数合計	8	8
	71	71

■人間文化学科

- 中学校教諭一種（社會）
高等學校教諭一種（地理歷史）（公民）

◎は必修科目／○は選択必修科目／△は選択科目
※下線の引かれている科目は一般的な包括的な内容を含む科目
「教科及び教科の指導法に関する科目」

中学校教諭一種（社会）

法令上の 科目区分	授業科目及び単位数	履修方法等
日本史	◎日本史概説 2 △日本社会の歴史A 2 △日本社会の歴史B 2 △地域社会史A 2 △地域社会史B 2 △日本美術史A 2 △日本美術史B 2 △考古資料の研究A 2 △考古資料の研究B 2	
外国史	◎東洋史概説 2 ◎西洋史概説 2 △東洋社会の歴史A 2 △東洋社会の歴史B 2 △西洋社会の歴史A 2 △西洋社会の歴史B 2 △西洋美術史A 2 △西洋美術史B 2	
地理学 (地誌を 含む。)	◎人文地理学A 2 △人文地理学B 2 ○自然地理学 2 ○地誌学 2 △フィールドワーク論 2 △地域言語論 2 △日本文化概論 2 △東南アジア文化概論 2 △南アジア文化概論 2 △ヨーロッパ文化概論 2	} いずれか 1科目選択
法律学、 政治学	○政治学概論 2	
社会学、 経済学	○社会学概論 2 △国際文化論A 2 △エスニシティ論 2 △国際文化論B 2	
哲学、 倫理学、 宗教学	○哲学概論 2	
各教科の 指導法 (情報通信 技術の活用 を含む。)	○社会科教育法Ⅰ(地理歴史分野) 2 ○社会科教育法Ⅱ(公民分野) 2 ○地理歴史科教育法 2 ○公民科教育法 2	

※各教科の指導法を除いて、28単位以上履修すること
※3年次までに、上記五つの科目区分にわたって10科目以上履修すること

高等学校教諭一種（地理歴史）

法令上の 科目区分	授業科目及び単位数	履修方法等
日本史	◎日本史概説 2 △日本社会の歴史A 2 △日本社会の歴史B 2 △地域社会史A 2 △地域社会史B 2 △日本美術史A 2 △日本美術史B 2 △考古資料の研究A 2 △考古資料の研究B 2	

外国史	○東洋史概説	2
	○西洋史概説	2
	△東洋社会の歴史A	2
	△東洋社会の歴史B	2
	△西洋社会の歴史A	2
	△西洋社会の歴史B	2
	△西洋美術史A	2
	△西洋美術史B	2
人文地理学	○自然地理学	2
	○人文地理学A	2
	△人文地理学B	2
地誌	○地誌学	2
	△地域言語論	2
	△日本文化概論	2
	△東南アジア文化概論	2
	△南アジア文化概論	2
	△ヨーロッパ文化概論	2
	△日本地域研究	2
	△東南アジア地域研究	2
	△南アジア地域研究	2
	△東アジア地域研究	2
	△西ヨーロッパ地域研究	2
	△東ヨーロッパ地域研究	2
	△南ヨーロッパ地域研究	2
各教科の 指導法 (情報通信 技術の活用 を含む。)	○社会科教育法I(地理歴史分野)	2
	○地理歴史科教育法	2

※各教科の指導法を除いて、36単位以上履修すること
※3年次までに、上記四つの科目区分にわたって8科目以上履修すること

高等学校教諭一種（公民）

法令上の 科目区分	授業科目及び単位数	履修方法等
法律学 (国際法を 含む。)、 政治学 (国際政治 を含む。)	◎政治学概論 2	
社会学、 経済学 (国際経済 を含む。)	◎社会学概論 △文化人類学 △時事問題概説 △国際文化論A △エスニシティ論 △比較文化論 △ジェンダー論 △国際文化論B △多文化共生論 △国際協力論 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
哲学、 倫理学、 宗教学、 心理学	◎哲学概論 △心理学A △心理学B △国際文化論D △イスラーム学 △習俗文化論 △思想と哲学の歴史A △思想と哲学の歴史B 2 2 2 2 2 2 2 2	
各教科の 指導法 (情報通信 技術の活用 を含む。)	○社会科教育法Ⅱ(公民分野) ○公民科教育法 2 2	

※各教科の指導法を除いて、36 単位以上履修すること
※3 年次までに、上記三つの科目区分にわたって 6 科目以上履修すること

「教育の基礎的理...」

中学校	高等学校	高等学校	社会	地歴	公民		
○	○	○	○	○	○	教職概論	2
○	○	○	○	○	○	教育原理	2
○	○	○	○	○	○	教育心理学	2
○	○	○	○	○	○	特別支援教育論	1
○	○	○	○	○	○	教育課程論	1
○	○	○	○	○	○	教育制度論	2
○	△	△	○	○	○	道徳教育の理論と方法	2
○	○	○	○	○	○	総合的な学習の時間の指導法	1
○	○	○	○	○	○	特別活動の理論と方法	1
○	○	○	○	○	○	教育方法論（情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む。）	2
○	○	○	○	○	○	生徒指導A（進路指導を含む）	2
○	○	○	○	○	○	教育相談	2
○	△	△	○	○	○	教育実習A（事前事後指導を含む）	5
△	○	○	○	○	○	教育実習B（事前事後指導を含む）	3
○	○	○	○	○	○	教職実践演習（中・高）	2

※中学27単位以上、高校23単位以上履修すること

「教育職員免許法施行細則第 66 条の 6 に定める科目」

◎日本国憲法	2
◎体育講義	1
◎体育実技	1
△シーズンスポーツ	1
△スポーツ	1
◎英語コミュニケーションⅠ	1
◎英語コミュニケーションⅡ	1
◎情報処理	2

最低必要単位数	中学校		高等学校	
教科及び教科の指導法に関する科目	36	63	40	63
教育の基礎的理義に関する科目等	27		23	
第66条の6に定める科目		8		8
必要単位数合計		71	71	

■心理行動科学科

• 高等学校教諭一種（公民）

◎は必修科目／○は選択必修科目／△は選択科目

※下線の引かれている科目は一般的包括的な内容を含む科目

「教科及び教科の指導法に関する科目」

法令上の 科目区分	授業科目及び単位数	履修方法等
法律学 (国際法を 含む。)、 政治学 (国際政治 を含む。)	◎政治学	2
社会学、 経済学 (国際経済 を含む。)	◎社会学 ◎社会調査法概論 ◎社会調査法実習 ◎経済学	2 2 4 2
哲学、 倫理学、 宗教学、 心理学	◎哲学 △心理学概論 △社会・集団・家族心理学 △知覚・認知心理学 △心理学研究法概論 △心理的アセスメント概論 △発達心理学 △障害者・障害児心理学 △児童青年心理学 △臨床心理学概論 △心理学的支援法 △心理学特講A △心理学特講B	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
各教科の 指導法 (情報通信 技術の活用 を含む。)	◎社会科教育法Ⅱ(公民分野) ◎公民科教育法	36単位以上 履修すること 2 2

「教育の基礎的理...」

○教職概論	2
○教育原理	2
○教育・学校心理学	2
○特別支援教育論	1
○教育課程論	1
○教育制度論	2
○総合的な学習の時間の指導法	1
○特別活動の理論と方法	1
○教育方法論（情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む。）	2
○生徒指導A（進路指導を含む）	2
○教育相談	2
○教育実習B（事前事後指導を含む）	3
○教職実践演習（中・高）	2

「教育職員免許法施行細則第 66 条の 6 に定める科目」

◎日本国憲法	2	
◎体育講義	1	
◎体育実技	1	
△シーズンスポーツ	1	8単位以上
△スポーツ	1	履修すること
◎英語コミュニケーションⅠ	1	
◎英語コミュニケーションⅡ	1	
◎データサイエンス実習Ⅰ	2	

最低必要単位数

教科及び教科の指導法に関する科目	42	65
教育の基礎的理解に関する科目等	23	
第 66 条の 6 に定める科目		8
必要単位数合計		73

■音楽科

・中学校教諭一種・高等学校教諭一種（音楽）

◎は必修科目／○は選択必修科目／△は選択科目
※下線の引かれている科目は一般的包括的な内容を含む科目
「教科及び教科の指導法に関する科目」

法令上の 科目区分	授業科目及び単位数	履修方法等
ソルフェー ジュ	◎ソルフェージュⅠ ◎ソルフェージュⅡ ◎ソルフェージュⅢ ◎ソルフェージュⅣ	1 1 1 1
声楽（合唱 及び日本の 伝統的な歌 唱を含む。）	○副科声楽Ⅰ ○副科声楽Ⅱ ○副科合唱ⅠA ○副科合唱ⅠB ○副科合唱ⅡA ○副科合唱ⅡB ○専攻合唱ⅠA ○専攻合唱ⅠB ○専攻合唱ⅡA ○専攻合唱ⅡB	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
器楽（合奏 及び伴奏並 びに和楽器 を含む。）	○副科ピアノⅠA ○副科ピアノⅠB ○副科ピアノⅡA ○副科ピアノⅡB ○指導法研究B ○オーケストラA ○オーケストラB ○オーケストラC ○オーケストラD ○オーケストラⅠA ○オーケストラⅠB ○オーケストラⅡA ○オーケストラⅡB ○教育楽器演習 ○和楽器演習	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2
指揮法	○指揮法Ⅰ ○指揮法Ⅱ △指導法研究C	1 1 1
音楽理論、 作曲法（編 曲法を含 む。）及び 音楽史（日 本の伝統音 楽及び諸民 族の音楽を 含む。）	○西洋音楽史概論A ○西洋音楽史概論B ○和声法Ⅰ ○和声法Ⅱ ○日本音楽史概論 ○民族音楽学A ○作曲・編曲法Ⅰ ○作曲・編曲法Ⅱ ○作曲理論ⅠA ○作曲理論ⅠB	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
各教科の 指導法 (情報通信 技術の活用 を含む。)	○音楽科教育法Ⅰ ○音楽科教育法Ⅱ △音楽科教育法Ⅲ △音楽科教育法Ⅳ	2 2 2 2

※各教科の指導法を除いて、中学 28 単位以上、高校 36 単位以上履修すること

※音楽科教育法Ⅲ・Ⅳは選択科目だが教員を目指す者は履修することが望ましい。

「教育の基礎的理解に関する科目等」

中学	高校		
○	○	教職概論	2
○	○	教育原理	2
○	○	教育心理学	2
○	○	特別支援教育論	1
○	○	教育課程論	1
○	○	教育制度論	2
○	△	道徳教育の理論と方法	2
○	○	総合的な学習の時間の指導法	1
○	○	特別活動の理論と方法	1
○	○	教育方法論（情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む。）	2
○	○	生徒指導A（進路指導を含む）	2
○	○	教育相談	2
○	△	教育実習A（事前事後指導を含む）	5
△	○	教育実習B（事前事後指導を含む）	3
○	○	教職実践演習（中・高）	2

※中学27単位以上、高校23単位以上履修すること

「教育職員免許法施行細則第 66 条の 6 に定める科目」

◎日本国憲法	2	
◎体育講義	1	
◎体育実技	1	
△シーズンスポーツ	1	8単位以上
△スポーツ	1	履修すること
◎英語コミュニケーションⅠ	1	
◎英語コミュニケーションⅡ	1	
◎情報処理	2	

最低必要単位数	中学校		高等学校	
教科及び教科の指導法に関する科目	36	63	40	63
教育の基礎的理理解に関する科目等	27		23	
第66条の6に定める科目		8		8
必要単位数合計		71		71